Rotary Club of YOKOHAMA MIDORI

横浜緑ロータリークラブ

2001-02 年度国際ロータリー会長
リチャード・D・キング
Mankind is our business
人類が私達の仕事

第 2590 地区ガバナー
上　野　孝
会　長 / 加藤喜夫
幹　事 / 森　一誠
会報委員長 / 河渕　雄

WEEKLY REPORT

● 例会日 毎週水曜日 PM0：30―1：30
但し、第 4 水曜日　夜間例会
第 5 水曜日　夜間移動例会
● 例会場 横浜市青葉区青葉台 1-5-8
青葉台フォーラム
● 事務所 横浜市緑区中山町２３０
(横浜銀行中山支店)
TEL (045)933-1651
FAX (045)933-2027
E-Mail　rcmidori@01.246.ne.jp
URL http：//www.01.246.ne.jp/rcmidori/

第１567 回例会 No30

例　会　記　録

平成 14 年 2 月 13 日（ＦＥＢ.13.2002)

司会　斉藤、**鶴岡,** 河原　ＳＡＡ
点鍾　加藤　喜夫　会長
合唱　我らの生業
ゲスト　ＳＡＮＫＯ　AMERICA　ＬＬＣ.
取締役　マーク・ワイダマン様

会長報告　　加藤　喜夫会長

第３０回目の会長報告です。
憲法３０条
国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ。
となっている。勿論「法律の定めるところにより」となっているから、法律に定められていない税金は払う義務はない。憲法８４条でも「新たに租税を課し、または現行の租税を変更するには、法律又は法律の定める条件によることを必要とする」と規定している。
いずれ問題になるであろう消費税の問題も、根拠となる法律は、「税制改革関連法」である。
７%、１０%と消費税アップのときにはこの法律が変えられると言うことである。
さてゴルフの話です。
読んでみるとゴルフについての一言集というのはとてもおもしろい。
男性はホールを狙い、女性は旗竿を狙う。ゴルフは何とセクシーなゲームだろう。
ジョージ・バーンズ
彼はアメリカの喜劇俳優、ビバリーヒルズの名門ヒルクレスト・カントリークラブにやってきた。あまりの暑さに上半身裸でプレイし始めた。知らせを聞いて駆けつけたマネージャーは、シャツ着用と明記されたクラブの規約書を渡しながら「きまりが守れないならば、退場を命じますぞ」意気揚々と引き揚げる権威主義者に、バーンズは我慢ならなかった。
復讐有るのみ、と言うことで規約書を読み返したが、ついに盲点を発見。
グリンキーパーが先の、マネージャーの所に飛んできました。
「彼が、フルチンでゴルフをしています！」それからわずか３０分後、ヒルクレストでは取り急ぎ次のようにルールを改正した。「コースでは、シャツとズボン着用のこと」

幹事報告　　森　一誠幹事

1．黒滝会員の件
　2月のあたまで退会との事。
2．2月14日　横浜港北ロータリークラブ40周年記念式典参加。横浜プリンスホテル　3時30分より
3．2月16日　ＩＭ開催いたします。参加者は宜しくお願い致します。新都市ホール
　12時30分　登録開始

委員会報告

雑誌委員長　河原　裕典

“ロータリーの友”

横書

1page　ロータリー誕生とその成長
11page　世界理解と平和を推進しよう
29page　会員は質か量か、その理想象は
35page　戦時下のアフガニスタンで実施された全国予防接種日
41page　ロータリー日本略史
44page　横浜ロータリークラブが誕生
53page　子供たちは世界の未来

縦書

2page　本当にかわいがるとは
　家庭教育と学校教育のあり方

以上“ロータリーの友”内容紹介と解説がありました。

山下栄蔵　会員

横書

12page　“　お国柄にカンパイ　”関連

一分スピーチ

Sanko　America　LLC.

取締役　マーク・ワイダマン氏

私は1985年に大阪府寝屋川市のロータリークラブ奨学生として初めて日本に来ました。当時、関西外語大学で日本語と日本史を勉強しました。その後、山梨県の長坂町役場で文部省関連のＪＥＴプログラムで滞在しました。

2年間経った後、日本の会社で働きいろいろな会社にも募集しました。アサヒビール社からこのような返答がきました。「現在マーク氏向けの仕事はありませんが、ビール券が同封してありますので、一杯飲んでがんばってください。」

長い話を短縮すると、弊社の前河村社長から声をかけていただきまして10年以上サンコーの皆様と仲良く仕事をしています。

去年の 9 月に出向としてアメリカ側に派遣されがんばっております。

私は、ビジネスはピープルだと思っています。

日本とアメリカの間の橋の役割を果たしたいと思います。

出席報告

大地哲郎　出席委員長

会員数	本日の出席	本日の出席率	前々回の補正後出席率
37	26	9.3	100

欠席届

◆　下中　英輝　君
　社用のため欠席させていただきます。

◆　遠藤　一典　君
　私事都合により欠席いたします。
　2月12日たまＲＣに出席しました。

ニガニガＢＯＸ

◆　岩崎　恒雄　君
　先日の例会欠席しました。

◆　濱田　　茂　君
　先週例会欠席しまして申し訳ありません。

◆　斎藤　　晃　君
　前回の例会欠席して、申し訳ありませんでした。

◆　若松　守正　君
　バッチ忘れました。

◆　矢嶋　誠治　君

先日名札を持ち帰り本日忘れてきました。
いよいよ、年をとったか淋しくなります。

2月13日5件	￥　１１．０００
本年度累計	￥６２７．５００

クラブフォーラム

世界社会月間について

世界社会奉仕委員長　脇田　幸一

世界社会奉仕委員会はクラブにおいては国際奉仕委員長の下で活動することになっております。世界社会奉仕（WCS.World Community Service）についてその活動内容、目標について、ロータリークラブの定款と施行細則にはありませんが手続き要覧には国際奉仕に含まれる活動として記載されています。

世界社会奉仕はR..I..から年に２回発表される社会奉仕のプロジェクト交換表からクラブが、または複数のクラブが協同して、または地区全体として一つのプロジェクトを選んで、
「一つのロータリークラブが他の国のロータリークラブと連携して社会奉仕を行うことをいう」と規定されています。その際にはR.I.に申請して必要な資金の半分を提供して貰う同額補助金や、調査のための旅費が提供されるカール・ミラー助成金やその他多くの助成が受けられると書かれています。

R.I.から提供された「International Service in Action」のビデオを見ていただきます。WCSについてよく分かっていただけると思います。

インターネットで日本のロータリークラブのホームページを見ると、いつ決議されたかは書いてないのですが「WCSのプロジェクトは1997年からは必ずしも要請側にはロータリークラブの介在が無くても実施可能になりました」と書かれています。となると、われわれのクラブが香港サウスに協力して行っている中国奥地のハンセン氏病村落への救済活動は立派なWCSの実践になると言う嬉しいことになります。ここで改めて藤津前会長と鶴岡さん、若松さんに敬意と感謝を申し上げます。ビデオを見ていただいた後で我々が行ったことになるハンセン氏病村落のその後について話していただきたいとおもいます。

国際奉仕委員長　若松　守正

藤津前会長時代に姉妹ＲＣとなりました香港南ＲＣに対して、昨年１０月、中国ハンセン
病患者支援として義援金を送金したことは先に報告の通りです。
香港南ＲＣ事務局が今月下旬までお休みですので、その後の支援活動状況は確認できませ
んが、中国ハンセン病患者を支援している香港の「カリタス（ラテン語で“愛”）センタ」
トーマスさんが香港南ＲＣニコラス・ピリーさんに宛てた手紙およびハンセン病村「昭覚」
に派遣されたシスター（修道女）アン・ハンさんの手紙をご紹介して、私の報告にかえさせていただきます。
今後ともご支援よろしくお願いします。

＜トーマス・Ａ・ペイトンからの手紙＞

ニコラス・ピリー様
ＨＫＳ（香港南ＲＣ）のサクラニ会長やその他の理事に会えて光栄でした。
また、我々の仕事（ハンセン病患者支援）に対する支援、献身、ありがとうございます。

ルイス神父が貴方に送った文書を読みました。神父は昨年我々が訪問した雷波（Lei Bor）美姑（Meiku）・昭覚（Zhaojue）にあるハンセン病村への食料供給をＨＫＳに引継いでもらえないかと熱望しています。患者一人に対し１ヶ月 40人民元（660円）程かかり、360人の患者がいるので 14,400人民元（24万円）、年間では 172,800人民元（289万円）にもなります。この食料支援プロジェクトを引き受けてくれる団体は他にはありません。

雷波センターに関しては、（神父からの）文書には第二・第三段階の仕事の計画も記載されていました。第一段階の仕事は道路及び水道の整備でした。センターは医者が住んでいるところに建設される予定です。このプロジェクトにはＨＫＳ以外の団体は関与していないので、先日、神父が（ＨＫＳから）受け取った小切手はまさに“手付金”だったと思っています。ルイス神父はこのプロジェクト（第二・第三段階も含めて）

を（ＨＫＳが）続けるのかどうか知りたがっています。

注：ルイス神父がＨＫＳに送付した“雷波センター支援計画”文書の中に、計画の詳細（第一・第二・第三段階）が記されていた模様。

雷波には、台湾のルイス（ガセイン）神父が２回、我々（ﾄｰﾏｽﾍﾟｲﾄﾝ・ﾆｺﾗｽﾋﾟﾘｰ）が１回、もう一人のルイス（ルイズ）神父が１回の計４回訪問しています。これらの訪問からこの計画（ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ）が展開されたので、次の訪問は計画（第一・第二段階）のチェックのためのものとなるでしょう。天候が良くなり次第出かけましょう。もし何か不都合があるようでしたら、ルイス神父と相談しましょう。
ＨＫＳがこの雷波ｾﾝﾀｰ・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄを成し遂げられるよう切に願っております。

昭覚（Zhaojue）を初めて訪問したシスター達からの手紙を同封します。

＜シスター アン・ハンからの手紙（報告）＞

シスター・ツー（指導者）様
昭覚（Zhaojue）で働くシスターを代表して、ここに来るまでの旅の報告とごあいさつを
申し上げます。

12 月 10 日
徳昌（Dechang）のリハビリセンターを 6:30am に出発し、9:00am に西昌（Xichang）
に到着。そこでジン・ヤンシャン氏（皮膚病・免疫センター長）と待ち合わせ、彼の車で昭覚に向かった。徳昌の患者は親切にも米を昭覚に持って行ってくれと我々に頼み、西昌行きのバス停まで荷物を運ぶのを手伝ってくれた。西昌で生活必需品、裁縫機（ﾐｼﾝ？）、クッキングオイル、塩、ソース、酢、小麦粉などを購入した。
6:00pm ごろに昭覚中心部に到着した。

12 月 11 日
午前中に台所用品、ポット、ボウル等の日用品を購入し、2:00pm に目的地に向かって出発し、昭覚のリハビリセンターに 4:00pm 過ぎに到着した。そこは新しい建物で、私たちの部屋には何もなかったのですぐにガスストーブ、裁縫機、ベッドなどを用意した。
ジン氏と彼の友人もこれらの準備を手伝ってくれ、彼らが帰路についたのは夜遅くでした。
帰路は山道と長い道のりなので心配しました。

12 月 12 日
終日、患者の部屋の清掃に費やした。

12 月 13 日
患者の部屋に毛布、枕を用意し部屋を整えた。
1:00pm ごろ、ジン氏が ３人の助っ人を連れて、野菜や肉を持って来てくれた。３人は私たちのためにトイレの修理や未だ終っていない仕事を片づけてくれた。我々もレンガやセメント運びの軽作業をして３人を手助けし、その他の雑用を終らせた。

12 月 14 日
昨日やり残した仕事を続けた。数人の患者が村からやってきた。我々の仲間２人は、患者の頭から足まで身体を洗った。イ族はあまり身体を洗わないのが習慣のようで、やって来た患者らは汚らしかった。夜遅くまで忙しかった。

12 月 15 日
今までで最も忙しい一日であったが、最もエキサイトした一日でもあった。
この日は、早朝より村の大勢の患者たちがその家族や隣人を連れてやって来たため、センターは中庭まで人であふれ、統制できない状態であった。
我々は患者の頭、身体を洗い続けた。水はすぐに汚れたので何回も取り替えねばならなかった。洗い終えた患者達は私たちに笑顔と感謝の意を顔に表わした。一日中、患者の身体を洗い続けたシスター達は疲労困憊であったが（心は）幸せだった。シスター達は皆、他の人々から排除された患者たちに愛を与える（お世話する）役目を自分達に授けていただいたことを神に感謝した。これはまさしく、ルイス神父やガセイン神父をはじめ、この活動を支援してくれている人々の真の愛が患者たちに為したものだった。
ジン氏が再び来てくれて、野菜、湯沸機、米 250kg、食用油を持って来てくれた。
ジン氏は誠実で責任感の強い人で、当夜遅く帰って行

った。

12 月 16 日
通常の職務を行い、患者の傷口を洗い、潰瘍に新しい包帯を捲いた。患者とのコミュニケーションは言葉に訛りがあるため、ジェスチャーなどで行ったり、両方の言葉がわかる人に通訳してもらったりした。いくつかのイ族の方言を覚えた。

12 月 17 日
患者の世話を続けた。料理中に若い夫婦が手伝いにきてくれた。彼らの両親は村に住むハンセン病患者である。

12 月 18 日
朝、若夫婦の妻が赤ん坊を出産した。昨日、彼女がここに到着した時、彼女が妊娠していることには気付かなかった。まさに奇跡だ。白く，丸々と太った女の赤ん坊だ。
私たちが彼女を見つけた時、彼女は床（地面）に横たわっており、赤ん坊はベッドの上に裸で置かれていた。私たちはすぐに赤ん坊に洋服を着せ、母親をベッドに運んだ。
イ族の習慣では、母親が出産するときは地面（床）の上で産むそうだ。そして驚いたことに、出産した後、へその緒は母親が鋏で切るのだそうだ。なんと強い母なのでしょう。
このような環境で生を受けた子は、きっと健康であることでしょう。

最後の　２日間は、患者のための薬、衣服、日用品を買いに西昌へ行かけました。
＄3000 の薬を含め、衣服、ズボン、靴、靴下、毛布、シーツ等いろいろなものを大量に買い揃えた。患者たちはあまり衣服を持っておらず、着ているものはボロボロで寒さに耐えられる物ではありません。日々取り替えるべき替着もありません。私もここでは日々着替えるのをやめようと思います。
他にもいろいろと伝えたいことや感じたことがありますが、言葉では表現できません。
お元気で。
2001 年 12 月 23 日

（シスター　アン　ハン）

日本語訳 ：　アジア物性材料（株）様
文 責 ：　若松

プログラム委員長
須藤　保夫

2002 年 2 月　Calender

{　世界理解月間　}

1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	1566 水	＊定例理事会（第 8 回） ＊ｸﾗﾌﾞﾌｫｰﾗﾑ（出席について）大地委員長
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	建国記念日
12	火	
13	1567 水	＊ｸﾗﾌﾞﾌｫｰﾗﾑ（世界社会月間について）脇田委員長
14	木	港北ＲＣ創立 40 周年記念(新横浜ﾌﾟﾘﾝｽ、pm3：30 分)
15	金	
16	土	IM（都市連合会）
17	日	
18	月	クラブIT推進委員長会議
19	火	
20	1568 水	＊誕生祝　北原会員 2/22 ＊クラブ創立について、ﾌｫｰﾗﾑ（岡本会員）
21	木	
22	金	
23	土	RI創立記念日
24	日	
25	月	
26	火	
27	1569 水	＊夕刻例会　点鐘 6：30 ＊誕生祝　岡本会員 3/4 ＊卓話；水口先生（産業医大元教授）
28	木	クラブ創立記念日

2002 年 3 月　Calender

{　}

1	金	会長エレクト研修セミナー
2	土	2001 学年度米山奨学生終了式
3	日	
4	月	
5	火	
6	1570 水	＊定例理事会（第 9 回） ＊結婚記念、河淵、北原、加藤、遠藤、4 会員
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	1571 水	＊
14	木	
15	金	
16	土	横浜南ＲＣ創立 40 周年記念式典
17	日	
18	月	
19	火	
20	1572 水	＊誕生祝,内野会員 3/21
21	木	春分の日
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	1573 水	＊夕刻例会　点鐘 6：30 ＊職業報告
28	木	
29	金	
30	土	

31	日	